

今年もやります！  
6町内で納涼まつり

開催町内	日時	場所
清谷	8月15日	清谷公民館前 広場
福庭	8月12日	河北中央公園
海田東	8月11日	海田東公民館 前広場
海田南	8月12日	海田南公民館 前
本町	8月15日	本町公民館近 くの広場

※海田西町・河北町は7月末に開催されました。

第15回 あげい  
ナイトハイク   
いっしょにぞう!  
とき平成29年9月2日(土)



▲ 昨年のナイトハイク

コース10km  
上井公民館→鳥取短大→大平山(休憩)→  
田後→清谷→福庭→海田東→上井公民館  
みんなで歩いて、楽しく健康づくり!

上井の町の風景・夜景など再発見！新発見！  
今年は、河北小学校5年生親子が沢山参加します！  
景品ありのじゃんけんゲーム・パン・豚汁・参加記念  
タオルなどお楽しみがいっぱい！

受付:17:00~17:30  
開会式・準備体操  
スタート18:00 ゴール:21:00(予定)  
(ゴール後、豚汁が待ってます！)  
閉会式:21:00~21:30

申込み〆切:8月25日 上井公民館まで

詳しくは回覧板をご覧ください。

(主催:上井地区振興協議会)

夜は涼しくて気持ちいいですよ~!



ソフトボール優勝！本町チーム

# 盛夏・上井4景

7月23日(日)、上井地区球技大会が開催されました。この日も30℃を超える真夏日になりましたが、河北小学校他3会場で熱戦が繰り広げられました。海田西河北町と清谷が3種目全てで3位以内と健闘しました。

【ソフトボール】

優勝 本町  
準優勝 海田西河北町  
3位 福庭B・清谷

【ソフトバレーボール】

優勝 1丁目東  
準優勝 清谷  
3位 天神町・海田西河北町

【グラウンドゴルフ】

優勝 海田西河北町A  
準優勝 清谷A  
3位 1丁目東B

※4位以下省略です。



優勝した1丁目東チーム



ホールインワン目指してナイスショット!

6月25日(日)海田西町・河北町公民館で自主防災研修会が行われ、32人の参加者がありました。

内容は「水害から身を守る」というもので、最近相次ぐ集中豪雨による災害を見据えたものでした。倉吉市防災安全課の鳥飼さんの指導で4グループに分かれ、図面上でのイメージ訓練をしました。

竹田橋観測所の総雨量水位が、避難判断水位を超え危険情報が時系列で出る想定。昨年の震災で、「自分の身は自分で守る」という事を学びました。

水害から、  
“自分の身は自分で守る”  
海田西町・河北町が、想定訓練

参加者は想定された情報を分析し、どのタイミングで何を準備しどこへ避難するか、具体的取るべき行動、対応を発表し合いとても有意義な研修になりました。(三木)



火の元確認・近隣の人の避難誘導。道路事情等の想定訓練する。

「星取県おもてなし庭園」  
倉吉駅前にも作られた



倉吉駅北口には、地域の方や利用者の方から、「綺麗ですね!」と言っていた自慢の花壇があります。

この花壇は、倉吉農業高校・環境科緑地環境コースの生徒さんをお願いして、3年前から春と秋に花植えと整備を行っていただいています。

上井こんな所  
あんな所  
(112)

倉吉駅前に、  
おもてなしの庭園

真夏の「秘伝そば打ち体験」



汗流し、そば打ち  
(7月21日。関金地区「水車の郷」  
体験工房で)

「見る人を楽しんでいただける花壇にしたい!」との強い思いで、自分たちで花壇のデザインをし、種を蒔き、花を育てられています。

駅の南口(駅前)には、5年前から年末に、同校の生徒さんによる門松が設置されます。

そして、1年を通して楽しんでもらえる場所にと、この夏

「星取県おもてなし庭園」が作庭されました。

昨秋の中部地震で壊れた瓦と、星模様のオブジェを配置。玉石で鳥取県の自然を表現した素敵な庭園になっています。「倉吉駅は、人が行き交い集う場所。そして、行ってみたい場所になりました。」

(エキバル倉吉 塚根さんより)

# 倉吉納涼まつり

NO143

(06年10月からの通算)

編集:上井公民館  
編集委員会

平成29年8月1日発行  
〒682-0042

倉吉市大平町360-1

TEL26-1736 FAX26-3621

(メール) koagei@ncn-k.net

(HP) http://www.ncn-k.net

/koagei/



倉吉店

倉吉市福庭町2丁目99番地  
TEL 26-3215 FAX 26-3320

西倉吉店

倉吉市西倉吉町447番地  
TEL 29-6200 FAX 28-6699



# 8月の行事予定

2日(水)	公民館だより編集委員会	10:00
	色が変わるホットケーキ作り	14:00
4日(金)	手話教室	10:00
8日(火)	上井地区自治公民館長会	13:30
9日(水)	上井地区民生児童委員協議会	10:00
	体育部長会	19:00
10日(木)	小学生「給食配送ボランティア体験」	10:00
18日(金)	上井地区同和教育推進員連絡協議会	19:00
22~23日	河北中学校区少年少女のつどい「平成の一休さん」	
26日(土)	あげい健康バッチリ (AKB) 教室	13:30

今月の「ふれあ」給食サービス 10・24日

## 【教室・講座】

3日体操	(月曜)	7・21・28日	10:15
	(月曜)	7・21・28日	18:30
書道教室	(水曜)	2・16日	10:00
			13:30
水墨画教室		9・23日	13:30
板画教室	(日曜)	6日	9:00
子ども硬筆・毛筆教室	(土曜)	5・12・19・26日	13:30
リラクソヨガ	(土曜)	18日	10:00

## 【同好会】

カラオケ同好会		12・19・26日	18:00
民謡同好会		21・28日	19:30
太極拳同好会	(月曜)	7・21・28日	20:00
	(金曜)	3・18・25日	10:00

## 【その他】

女性のつどい		4・29日	13:30
なごもう会		1日	13:00

## 地区同研現地研修

7月26日(水) 青少年の人権について講和をいただき、学習しました。

今年日野町の泉龍寺住職 三島道秀さんに泉龍寺に集まる子ども達を中心に、



私は今まで酒だと思ひ込み、甘酒を口にすることがありませんでした。ところが、アルコールゼロの発酵飲料だと、最近知りました。飲む「点滴」と言われ、特に生甘酒は酵素が100種類以上と、必須アミノ酸を全部を含む優れたもの。炊飯器で甘酒が作れるんですよ！炊飯器の機能により違いがあります。ご注意ください。

## 料理コーナー (87)



最近流行りの甘酒。炊飯器で作れるんです！

## 河北小学生たちが、「給食ボランティア」体験をします 8月10日(木)

子供たちの、貴重な「学習」です。

### 暑中お見舞い申し上げます！

毎日暑いですが、お元気ですか？  
私たちは夏休みになって、友だちとたくさん遊んでいます。  
今日は、お弁当をお届けすることができて、とてもうれしいです。



手紙を書いて、手作りの花束とお弁当を届けます。

## お知らせ 倉吉保健センターから

妊娠初期は、赤ちゃんの成長はもちろん、お母さんの健康を維持するためにとっても大切な時期です。

しかし、外見からは見分けがつかないため、妊婦さんには様々な苦勞があります。

「マタニティマーク」は妊婦さんが交通機関

マタニティマークをご存じですか？



等を利用する際に身につけ、周囲に妊産婦であることを示し易くするものです。

また、交通機関・職場・飲食店・その他の公共機関等が妊産婦さんにやさしい環境作りを推進するものです。

地域のみんなで、赤ちゃんとお母さんにとってより良い環境を作っていきましょう。

第31回

## あげい祭 10月29日(日) (作品展示は28日も)

みんなの絆で楽しいまつり

## A あげい K 健康 B バッチリ教室

参加者募集

～講演会～

腎臓について理解し病気を予防しよう！

日時 8月26日(土) 13:30～



場所: 上井公民館 (多目的ホール)  
講師: のぐち内科クリニック 院長 野口圭太郎さん

倉吉保健センターのデータによると、上井地区は腎臓が悪いという人が多い…らしいです。でも、腎臓ってどんな働きをしているの？悪くなるとどうなるの？上井地区で腎臓専門の野口先生に講演いただきます。

参加費・申込みは不要。  
詳しくは回覧板をご覧ください。  
(問い合わせ先: 上井公民館)

## 私の作品

水墨画 伊藤俊之さん(清谷)



「退職して、何かしようと思っていました。公民館で、『水墨画教室』が開講されたので始めました。9年になります」

もともと、物づくり・工作創作することは嫌いではなかったという伊藤さんです。

「水墨画は、『教室』で先生から課題をもらって仕上げます。墨の濃淡が出しづらいけど、作品の善し悪しを皆でワイワイと話し合えるのが楽しいですなあ

上井地区社福協の会長、「いきいきサロン有の実会」・「そばづくり同好会」の世話役、そして、河北小学校の地域コーディネーターとして忙しくされています。

そんな日々の中での水墨画です。「絵筆を取るのとはとても良い潤滑油になっています」と、元気印の伊藤さんでした

(小川記)



最近の力作

## 編集後記

住民の方からのハガキより

「突然のお便りですみません。『便り』の写真がとてもきれいに写されていて心温まり、毎号楽しみにしております。7月号の「上里神社」の近くは何回か通っていますが、ここまで色鮮やかな朱色には気がつきませんでした。一つ知識が増えました。ご活躍をお祈り申し上げます」

生まれ育ってきた暮らしの中で使ってきた言い回しやイントネーション。そこから出て使うと違いに気づかされたりする。

県外に出た子どもが、友人との会話で

方言しり〜ず(5) 「〜だけ」

「〜だけ」と言って笑われたらしい。「そうだがあ」「そうだに」。「そう」が抜けて、「だが」「だあぜ」とあいずち。ほっこりした楽しい会話となるのですが、倉吉では。

酷暑(ひどい暑さ)の言葉が飛びかう毎日、蚊取り線香の香りが漂う縁側、生え揃った水田を渡ってくる涼風は自然がくれたクーラー、障子を開け放った部屋に蚊帳を吊る。

そんな夏もあったんだよ、と話すのは団塊の世代までの高齢者。それにしても暑い!! えころ爺